



令和6年度天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会

島根県ラウンド 開催要項

主催 公益財団法人日本バレーボール協会
 共催 一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ
 後援 島根県・山陰中央新報社
 主管 島根県バレーボール協会
 協賛 株式会社カプコン、中央日本土地建物グループ株式会社、アシックスジャパン株式会社、ミズノ株式会社
 ※調整中
 オフィシャルボール 株式会社ミカサ、株式会社モルテン

- 1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム(中学生以上)が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間 令和6年 7月 14日(日)
- 3 会場 松江市 鹿島総合体育館
- 4 参加資格 令和6年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
- 5 競技規則 令和6年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する
 中国ブロックラウンド: 9月 14日(土)～15日(日) 鳥取県
- 7 使用球 天皇杯・皇后杯大会オリジナル球をコート面数につき男女1球ずつ実行委員会から支給し適宜使用する。
 ※上記以外は通常のモルテン・ミカサボールを使用する
 男子:ミカサ製(V300W) / 女子:モルテン製(V5M5000)
- 8 チーム編成 1チームは、チームスタッフ(①部長、②監督、③コーチ、④マネージャー、⑤トレーナーを各1名)、選手18名以内とする。ただし、必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。申込み後の選手エントリー変更は認められない。なお、各試合の選手14名の登録は各試合の60分前までに定められた用紙に記載し、エントリー受付係に提出する。監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1～4の有資格者とする。大会参加時には、資格を証明する登録証等を携帯すること。なおスタッフの変更届は代表者会議終了時までとし、大会期間中を通してスタッフの変更は認められないので十分に注意すること。またリベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。

チーム登録人数	リベロ登録数
12名以下	0～2名
13名	1～2名
14名	1～2名

外国籍選手の取り扱いについては、2024-25シーズンVリーグのルールに準ずる。ただし「③アジア提携国枠の『対象国』」についてJVLにて最終協議中※2024年1月26日現在
 また、海外選手の出場については、FIVBのITC(外国籍移籍)を完了すること。

- 9 参加申込 参加料 1チーム 5,000円
 助成金 1チーム 3,000円(2チームエントリーノ場合は1チーム分のみ)
 参加料と助成金を合わせ(1チーム:8,000円・2チーム:13,000円)を下記口座に振り込みMRSにて申込を行う。

【振込み先】※必ず「チーム名」で振込み
 振込先 山陰合同銀行 北支店 口座番号 002-4014368
 島根県バレーボール協会 競技部 代表 宍戸秀明

- 10 申込方法・締切 令和6年 6月 27日(木)
- 11 代表者会議 令和6年 7月 14日(日) 8時 45分～
- 12 抽選会 本大会実行委員にて実施し結果を連絡する
- 13 開会式 9時(予定) 会場:メインアリーナ中央部(全チーム参加)
- 14 表彰・閉会式 閉会式は行わない。(コート表彰)
- 15 その他
 ・開館時間 8時00分 コート解放時間 8時30分(予定) 試合開始 9時30分
 ・開会式には統一した服装で参加すること。
 ・ネットの高さ 男子:2.43m 女子:2.24m
 ・複数エントリーが可能の為、試合運営スタッフと競技チームが同じチームにより行われる場合がある
 ・同一チームから複数エントリーが可能となっています。(MRS対応可)

※ 本大会の問合せ

島根県バレーボール協会 競技部 宍戸秀明
 E-mail: h-shishido@oosaki.co.jp
 携帯: 090-4573-3329